



# スクールライフ

令和6年6月5日  
内灘中学校長 小村 隆典  
生徒指導部



## 感謝すること 人のために行動する

校長 小村 隆典

新学期が始まって2ヵ月が経ちました。1年生は中間テストを経験し、中学校の勉強のペースが少しずつわかってきた頃だと思えます。今月、加賀地区大会兼県体予選が開催されます。2・3年生にとって6月は勉強と部活動の両方に全力を尽くす月となるでしょう。

5月は嬉しいことがたくさんありました。部活動の春季加賀地区大会や郡市陸上競技大会等で、本校の生徒が大活躍してくれました。また、生徒会活動も軌道に乗ってきました。挨拶のレベルアップをはかる取組や体育祭の準備など、執行部を中心に一つずつ、自分たちで考えながら進めています。とても頼もしく思います。



### 感謝の手紙

修学旅行では、3年生が時間を守り、礼儀正しく行動してくれました。印象に残ったことを一つ紹介します。

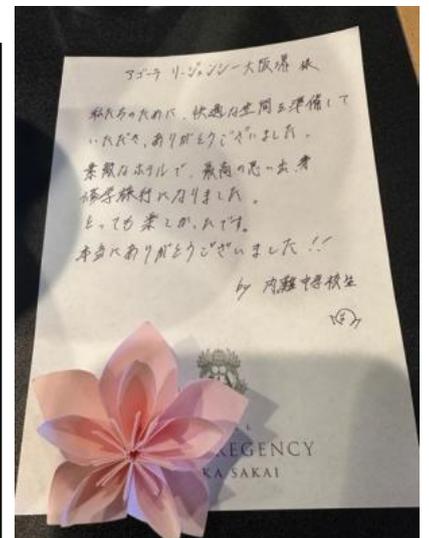
最終日の朝、二泊したホテルを出発するとき、ホテルのスタッフの方々に向け、手紙を部屋に残した生徒がいます。

この生徒は、「ホテルだから、快適なのは当たり前」とは考えず、感謝の気持ちを言葉にしました。こんな素敵な生徒がいることをとても誇りに思います。

私たちのために、快適な環境を準備していただき、ありがとうございました。

素敵なホテルで最高の思い出、修学旅行になりました。とっても楽しかったです。本当にありがとうございました。

by 内灘中学校生



### 幸せの4つの因子

慶応義塾大学大学院の前野隆司教授は「幸せの研究」の第一人者です。前野教授は著書（幸せのメカニズム 実践・幸福学入門：講談社現代新書）の中で、幸せには4つの因子があり、その一つは「ありがとう」因子だと述べています。その中身は次の①～③です。

- ① **感謝する人は幸せ**・・・前項の手紙を書いた生徒は、きっと幸せな気持ちだったと思います。不平・不満ではなく、「ありがとう」と言うことで、自分も相手も嬉しくなります。
- ② **人のために行動する人は幸せ**・・・今、全国から多くの人たちが「人のために行動したい」と思い、災害復旧ボランティアとして、能登に来てくれています。人のために行動する人は人に喜びを与え、自分も幸せに感じます。
- ③ **人とつながる人は幸せ**・・・「感謝」して「人のために行動」すると、周囲の人と良好な関係になり、つながりができます。人とつながることで更に幸せに感じます。

## 加賀地区県体予選、各種コンクール等に向けて

いよいよ今週末から3年生にとって集大成となる大会・コンクール等が始まります。ともに活動する仲間がいたこと、家族の支えがあったこと、指導してくれるコーチや先生がいたことなどは「当たり前のこと」ではなく、「ありがたいこと」です。**周囲に感謝し、人のために行動し、チームとしてのつがなりを強くし、大会・コンクールに挑みましょう。**内灘中が感謝の言葉でいっぱいになることを、それぞれの部活動がチーム一丸となることを願っています。



### 【いじめについて】

6月は全国的にいじめの件数が増加するといわれています。全校集会では、生徒指導から周りの人とのかかわり方について確認しました。

<p>・人を「苦手だな」と思う ・悪口や陰口を言いたくなる こんな<b>心</b>を完全に消すことはできないかもしれない</p>	<p>でも、<b>意識</b>をすれば「そうしない」ことは誰でもできる 自分の<b>言葉と行動</b>をよい方<b>に変えること</b>は誰でもできる</p>	<p>①「<b>人に優劣をつける</b>」は間違い ②自分が楽しくなるために誰かをからかう、<b>暴力</b>は許されない</p>
--	---	---

### 【さわやかカード】

6月3日（月）～7日（金）さわやかカードの取組を行います。先生が生徒のよい行いをカードに記入し、放送と掲示で紹介する取組です。生徒のみなさんは、自分からよい行いをしていきましょう。



### 【6月の生活目標について】

生活目標は「正しい身なりをしよう」「チャイムスタートを心がけよう」です。きちんとした身なりで、落ち着いた学校生活を送っていきましょう。  
時間については、5月に引き続き取り組みます。次の授業に必要な学習用具を準備して座席に座った状態でスタートのチャイムを聞くことができるよう指導していきます。